

GNOTH



NIIGATA UNIVERSITY OF HEALTH AND
WELFARE AN ALUMNI BULLETIN

新潟医療福祉大学 同窓会誌

伍桃



特集 P01~04

大学は今!

銀

～本学から『世界大会』メダリスト誕生!～

第28回ユニバーシアード競技大会で水泳部・女子サッカー部が快挙達成!

Content

- | | | | |
|-------------|-----|---------------|-----|
| ■ ホームカミングデー | P05 | ■ 同窓生は今 | P09 |
| ■ 同窓会総会報告 | P06 | ■ ユニバーシアード同行記 | P11 |
| ■ 新役員紹介 | | ■ 大学院案内 | P13 |
| ■ 会計報告 | | ■ 学術集会案内 | P14 |
| ■ 学科別同窓会 | P07 | ■ 連携研修会案内 | P15 |



15TH



NIIGATA UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE

開学 15 年目を迎えた新潟医療福祉大学
 日本海側最大級の私立大学として、
 今なお進化する大学の姿を特集で紹介します。



特集

大学は今

～充実の新施設を紹介～

施設名称一覧

名 称	主 要 施 設
A 図書館棟	図書館／大講堂
B 管理棟	大学事務局／医務室／ATM
C 厚生棟	ふれあい食堂／Kids／ローソン
D 講義棟	就職センター／学習支援センター／講義室
E 第2研究棟	PT・OT・SW研究室
F 第1研究棟	ST・HN・SW研究室
G 実験実習棟	PT・OT・ST・HN実験室／実習室
GA 第2実験実習棟	各実習室
H 体育館棟	第1体育館
I 第2厚生棟	学友会室／カムフレンズ
IA 第3厚生棟	BCホール／HI実習室／HI研究室
J 第3研究・体育棟	第2体育館／屋内プール／HS研究室
K 第4研究・実習棟	NR実習室／講義室
L 第5研究棟	AT実習室／講義室
M 第3体育館棟	第3体育館／第1トレーニングセンター
N 第6研究・実習棟	CT実習室／CT研究室
O 第7研究・実習棟	HS実習室／第2トレーニングセンター／HS研究室
P 第8研究・実習棟	CO実習室／CO研究室／講義室

特集

大学は今

充実の新施設をご紹介します!

【O棟】(第7研究・実習棟)

<キッチンスタジオ>

キッチン設備を完備し、アスリートの食事メニューや調理法などのスポーツ栄養分野について、実際に調理を行なながら実践的に学ぶことができます。





<ダンスホール>

冷暖房設備を完備し、レッスンバーや音響・照明機器などを備えた多目的体操場です。ダンス部の練習場として使用するほか、学校体育でのダンス指導の場としても利用します。

<第2トレーニングセンター>

第3体育館に併設の<第1>に続き、O棟に<第2>が完成しました。

最新器具を備え、アスレティックトレーナー・健康運動指導士に求められる安全で効果的な運動指導等について学べる実習施設です。



【北側(海側) スポーツ施設】

屋内(体育館)競技のみならず、屋外競技のための充実した施設が北側(海側)に集結しました。

雨天時に備えた屋内練習場も完備され、今後も順次開発を進めていく予定となっています。



クラブハウス



15 TH

NIIGATA UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE



【ローソン】(厚生棟)

2014年4月にオープンしたローソン。
学生にとっての憩いと安らぎの場所にもなっています。



【P棟】(第8研究・実習棟)

2014年4月より新設された視機能科学科が主に使用する棟です。
1階には講義室、2~3階には実習室と研究室を備えています。



そして、さらに

【完成予想図】

第2講義棟

第4体育館棟

平成28年4月
完成予定!





第5回 新潟医療福祉大学同窓会 ホームカミングデー

あそびの広場

第5回目となるホームカミングデー。

今回は大学の新しい施設でもある「陸上競技場」
芝生のフィールドを大開放!!

ママ&パパとなった同窓生の皆さんにもお子さまと一緒に大学を楽しめる一日になるような企画をご用意しております♪ファミリーやお友達と一緒に母校の広大な芝生で遊びましょう!同日には伍桃祭も開催中です!!

実施日時

平成27年
10月11日(日)
10:00~15:00

実施場所

陸上競技場

※雨天時は、大学第2体育館

備考

雨天時はプログラム変更がございます。
詳しくは別紙チラシをご覧ください。

参加費
無料



内 容

- YOGA
- キッズ・ファミリー写真撮影
- レクリエーションスポーツ体験
- キックバイク
- フラッグフットボール

この他にも、様々なコンテンツをご用意しております☆

公式記録会の会場としても使用されている新潟医療福祉大学自慢の陸上競技場を、同窓生の皆さんにも開放するイベントがコチラ!
この広大な芝生エリアを使って、皆さんも気持ちの良い汗をかきませんか?

陸上競技場 拡大図

第11回同窓会総会報告

会員数 平成26年度 4,879名 平成27年度 5,704名(見込)

平成26年10月に開催した同窓会設立10周年記念パーティに先駆け、作業療法学科(6月)・健康栄養学科(9月)において「学科同窓会トライアル」と称して会が催されました。その後流れを経て、平成27年6月には社会福祉学科における1期生同窓会が開かれるなど、ますます大きく育っていく同窓会の今後の活動にご期待ください。

新役員紹介

New Face



理学療法学科
佐々木 亮樹



理学療法学科
菅原 千佳



理学療法学科
渡邊 靖子



作業療法学科
久保田 恒平



作業療法学科
田村 祐子



作業療法学科
松本 莉瑠美



言語聴覚学科
遠藤 直人



言語聴覚学科
関谷 みのり



言語聴覚学科
永野 志歩



言語聴覚学科
水沢 有希



義肢装具自立支援学科
齋藤 皓太



義肢装具自立支援学科
佐々木 美樹



義肢装具自立支援学科
前川 晃佑



臨床技術学科
飯塚 大貴



臨床技術学科
柿沼 弘樹



臨床技術学科
堀川 麻衣子



健康栄養学科
帯刀 大知



健康栄養学科
高島 彩



健康栄養学科
三富 佑佳



健康スポーツ学科
池田 遥



健康スポーツ学科
小塙 千晶



健康スポーツ学科
北 祐樹



健康スポーツ学科
塚原 美織



健康スポーツ学科
中村 圭吾



看護学科
武田 真実



看護学科
布川 愛



社会福祉学科
加藤 大貴



社会福祉学科
金子 周作



社会福祉学科
田村 美優紀



社会福祉学科
細野 千尋

会計報告

平成27年5月23日(土)、新潟医療福祉大学にて第11回新潟医療福祉大学同窓会総会が開催されました。そこで承認された平成26年度決算及び平成27年度予算について報告いたします。



平成26年度収支決算書

平成26年4月1日～平成27年3月31日

I. 収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額
1.会費収入	13,740,000円	13,780,000円
2.利息収入	3,000円	2,392円
3.雑収入		159,000円
4.前年度繰越金	29,597,585円	29,597,585円
収入の部合計	43,340,585円	43,538,977円

II. 支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額
1.事業費	7,650,000円	5,958,189円
2.会議費	900,000円	716,877円
3.管理費	2,810,000円	1,980,358円
4.その他	1,150,000円	109,344円
支出の部合計	12,510,000円	8,764,768円



平成27年度収支予算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

I. 収入の部

科 目	予 算 額
1.会費収入	15,840,000円
2.利息収入	3,000円
3.雑収入	
4.前年度繰越金	34,774,209円
収入の部合計	50,617,209円

II. 支出の部

科 目	予 算 額
1.事業費	7,850,000円
2.会議費	1,100,000円
3.管理費	3,020,000円
4.その他	1,200,000円
支出の部合計	13,170,000円


卒業
10周年記念

学科別同窓会

平成27年6月6日(土)ホテルラングウッド新潟にて、
社会福祉学科1期生の卒業10周年を記念した同窓会が開催されました。
同窓生52名、恩師の先生方7名が参加され、“社福”の結束力の強さが表れた非常に良い会となりました。



新潟医療福祉大学卒業10周年記念
社会福祉学部社会福祉学科同窓会



社会福祉学科1期生同窓会に
寄せられた

恩師の 言葉



山本 正治 学長

「10周年おめでとうございます。そろそろマズローの欲求段階説の第3段階に到達する頃だと思います。本学卒業生として『所属と愛情の欲求』を満たして下さい。」



Interview



社会福祉学科1期生同窓会幹事
竹前 亮太郎(2005年卒)



Q. 幹事をやろう!と思われたキッカケは何でしたか?

A:2年前、同じ1期生と共に「社福1期生の小規模交流会(飲み会)」を企画・開催した時に、「卒業10周年にあたる年には同窓会やりたいね」との声を多方面からいただいたことがキッカケでした。そこで交流会時に幹事をした1期生と同窓会役員とで、この学科同窓会をやろうということになりました。

Q. 実際に幹事をやられてみて良かった点、大変だった点をそれぞれ教えてください。

A:「良かった点」

幹事を複数名にし、それぞれ役割分担をすることで、負担の分散と効率化につながったと思います。一人で抱え込まずに幹事同士で話し合いが出来たことにより、「こんな同窓会にしたい」という思いを形にすることができたと思います。

「大変だった点」

幹事だけで企画していくことに当初は不安や大変を感じていました。しかし、幹事だけではなく大学の先生方や同窓会支援室のご協力も受けたことで、ひとつひとつ確認しながら進めることができたと思っています。

Q. 同窓会当日の感想をひと言お願いします。

A:在学時にお世話になった恩師の先生方、そして一緒に学んだ1期生と互いに近況等を話し合える場となり、とても有意義な時間にすることが出来たと感じています。

さらに「参加して良かった」という感想をたくさんいただき、この幹事を務めさせていただいたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

Q. 学科同窓会を検討している同窓生にひと言お願いします。

A:私たち社福1期生も、同窓会支援室からの後方支援をいただいたおかげで素晴らしい同窓会を開催することができました。同窓会を検討している方は気軽に支援室の皆さんに相談してみてはいかがでしょうか。私たち1期卒業生としても、可能な限りの協力をしたいと思います。学科同窓会を通じて、新潟医療福祉大学同窓生のネットワークを広げていきましょう。



伊東 正裕 先生



横山 豊治 先生

「当時は、他の学年の卒業生の結婚式のため、遅れて参加させていただきます。よろしくお願ひします。みなさんにお会いするのを楽しみにしています。」



五十嵐 紀子 先生

「卒後10年にして初めての1期生同窓会の開催、まことにめでとうございます!それぞの道で中堅やリーダーになってる方も多いことでしょう。ご活躍をお祈りします。」



内保 美穂 先生

「このたびはお招きいただきありがとうございます。10年ぶりに皆様にお会いできることを楽しみにしております。」

同窓生は今

学ぶ姿勢をこれからも

Q1: 勤務先について紹介してください。

また、仕事内容について教えてください。

東京慈恵会医科大学 附属病院 臨床工学部で臨床工学技士として勤務しています。

私は現在、集中治療部に勤務していますが、1年目は血液浄化部・集中治療部・手術部・機器管理の全てを回り、業務習得に努めます。集中治療室では、呼吸器回路の組み付け、患者さんへの呼吸器導入など、集中治療室に入室してきた患者さんの用いる医療機器の安全管理を担っています。

Q2: 学生時代の思い出。特に印象的だったことは何ですか？

学生時代の主な思い出は2つあります。1つ目は部活動です。私はソフトボール部に所属していました。先輩・後輩の仲が良く、練習することや忘年会や新入生歓迎会などといったイベントがとても楽しかったです。楽しみながら大きな大会に出たり、成績を残すことができたことや、ソフトボール部に所属し楽しい先輩と後輩に恵まれていたことは良い思い出です。2つ目は、友人たちとの交流です。テスト明けや誕生日などのサプライズ準備、友人たちと様々なことで盛り上がり、楽しい時間の共有を学生の時に出来、良い思い出となりました。今となっては中々集まれなくなりましたが、たまに連絡を取り合い会っています。

Q3: 大学での経験は、現在のお仕事に影響を及ぼしていますか？

大学の経験と仕事との関わりで、今役に立っていると感じるのは連携基礎ゼミです。他職種との連携・コミュニケーションをとることは患者さんの情報を共有し、安全に治療を進めていく上でとても重要になるということを現場に入ってから感じるようになりました。連携基礎ゼ

東京慈恵会医科大学 附属病院 臨床工学部 勤務

臨床技術学科 2015年卒 堀川 麻衣子



ミでは、他の職種を目指す学生から自分には無い考え方を多く聞き、とても刺激になりました。そのため、今でも他職種の方とコミュニケーションをとる上では相手の意見を聞くこと、自分の意見を伝えることがとても重要だと学ぶことのできた“連携基礎ゼミ”を授業の1つとして受けられたのは良い経験と感じることが多いです。

Q4: 今後の夢や目標を教えてください。

まだ、働き始めて4ヶ月程でわからないこと、未熟なことがたくさんあります。わからないことをわからないままにせず、自分から学ぶ姿勢を大切にし、患者さんの用いる医療機器の安全をより一層深めていきたいと思います。また、医療機器を通して患者さんの立場に立って物事を考えることのできる臨床工学技士になりたいと思います。

Q5: 最後に、同窓生やこれから社会に羽ばたく在学生に

メッセージをお願いします。

在校生の皆さん、もしかしたら勉強で悲鳴をあげているかもしれません。私は卒業するまで気づくことができなかったのですが、1回1回の実習を今より少し大事にしてください。現場に入ってから、もっと積極的に実習に取り組めばよかったと思うことがあります。わからないことは先生に聞き、暗記ではなく流れで覚えると身につき、国家試験の勉強にも役立つと思います。

もう1つですが、大変な時期だとは思いますが、今のうちに友達とたくさん遊んでおいてください。社会人になると会いたい友達と時間が合うことがとても少なくなります。たくさん勉強して、たくさん遊んで学生の時にしか出来ないことを満喫した学生生活を送ってください。

いつも笑顔で、明るく誠実に

Q1: 勤務先について紹介してください。

また、仕事内容について教えてください。

私は昨年の4月から、地元のJAに勤務しています。JA=農業という印象をお持ちの方が多いと思いますが、JAは営農事業をはじめ、JAバンク・JA共済などの金融事業、旅行・葬祭・給油所などの生活事業など様々な事業を行っています。

その様々な事業の中で、私は金融事業の融資担当をしています。ローンのご相談受付から融資実行に至るまでの一連の事務手続きや、ATM管理、年金受付などの業務も担当しています。

Q2: 学生時代の思い出。特に印象的だったことは何ですか？

学科の友人たちと過ごした時間だと思います。講義終了後遊びに出

JAにいがた岩船 村上支店 勤務

医療情報管理学科 2014年卒 一ノ瀬 靖紀



かけたり、空き時間には体育館を使ってスポーツをしたり、彼らのおかげで4年間とても楽しい時間を過ごすことができました。時には講義中騒がしくなってしまい、先生方や同級生には迷惑をかけてしまったこともあります。

そんな元気いっぱいの私も仲間たちも、今では就職し真面目に働いていると思うとなんだか感慨深いものがあります。今でも時々集まって飲みに行ったりと、卒業してもなお、大切な存在です。



Q3:大学での経験は、現在のお仕事に影響を及ぼしていますか？

私が学んできたことに関しては、間接的な部分で仕事に影響を及ぼしています。前述のとおりJAは総合事業であり、他の事業への理解が必要です。また、一つの経営理念の下、目標に向かって努力しています。これは、他の専門職への理解や患者のQOL向上に向けた連携が必要であるチーム医療と重なる部分があると思います。また、経営学や会計学などは金融部門で働く私にとっては役立っています。

て貴重な体験となりました。

やりたいことといつても様々あるわけであり、金銭的な問題もあるかとは思いますが、時間はたくさんあると思います。今、やりたいことがあるならば、是非やってみて下さい。やらずに悔やむよりも、やって悔やむです。



Q4:今後の夢や目標を教えてください。

まずは、一人前の融資担当になることが目標です。4月で入組して一年になりますが、まだまだわからないこともたくさんあり、先輩方に迷惑をかける日々が続いています。確かな商品知識を身につけ、お客様に安心して融資の相談をしていただけるような担当に成長したいと思います。

Q5:最後に、同窓生やこれから社会に羽ばたく在学生に

メッセージをお願いします。

学生のうちにやりたいことをたくさんやってほしいと思います。自分自身、なかなか行動に踏み切れず、後悔してしまったことがたくさんありました。そんな中、思い切ってハワイの語学研修に参加しました。本場の英語を聞けたこと、また海外の雰囲気を味わえたことは、私にとって

「研究」と「教えること」を学ぶ

新潟医療福祉大学大学院 修士課程

義肢装具自立支援学科 2014年卒 松原 千裕



Q1:勤務先について紹介してください。

また、仕事内容について教えてください。

現在、新潟医療福祉大学大学院の修士課程に所属し、フルタイムの院生をしています。私の所属しているゼミでは主に靴分野の研究を行っており、整形靴から子供靴まで幅広い中で特に私はヒール靴のインソールに関して研究をしています。

また研究活動のみではなく、週に1回から2回在学生の授業をお手伝いするTA(ティーチングアシスト)を行っています。TAとして授業をお手伝いする中で学生により近い立場からアドバイスできるよう心掛けています。

Q2:学生時代の思い出。特に印象的だったことは何ですか？

4年生の時に国家試験へむけて勉強したことです。同級生みんなで朝早くから夜遅くまで学校に残り、分からないところを教えてもらったり教えたりしました。みんなで一生懸命に勉強したことは、当時はとても苦しく感じていましたが、良い思い出になりました。また、教えることにも興味を持つことができました。今はあの時勉強したことを在学生に教えています。

Q4:今後の夢や目標を教えてください。

靴を履いて「疲れる」とか「痛い」と思われないように靴分野の研究を少しでも進めることです。義肢装具士の仕事もそうですが、誰もが疲れや痛みを感じる靴や装具を使いたいとは思いません。より良い状態の靴や装具を使用していただくために、今行っている研究を進め、その成果を年に3回行われる学会で発表することを目標に活動しています。

Q5:最後に、同窓生やこれから社会に羽ばたく在学生に

メッセージをお願いします。

在学生のみなさん、学部生のうちに勉強も遊ぶことも全力でやって、大学生活を満喫してください。これから社会人になられる同窓生のみなさんは必ず社会で役に立てる人材となると思いますので頑張ってください。



Q3:大学での経験は、現在のお仕事に影響を及ぼしていますか？

大学3年生の時の臨床実習は靴の販売店へ行きました。そこで行われていた靴の調整は職人によってバラバラで、統一された基準がありません。このような現状を少しでも改善できれば良いなと思ったことも大学院に進んだ一因だと思います。



ユ ニ バ シ ア ー ド 同 行 記



2015年7月3日から14日まで光州(韓国)で開催されたユニバーシアード大会に、本学在学生より3名が選手として、そして卒業生もチームスタッフとして参加しました。

結果は、サッカー女子(本学から高橋 美夕紀選手(健スボ4年)が選出)が銅メダル。競泳(松井 浩亮選手(理学4年)・佐藤 綾選手(健スボ3年))が男女ともに4×100mリレーで銀メダルに輝くなど、めざましい活躍を見せました!

今回、その日本代表競泳チームにメディカルスタッフとして帯同された、三富 陽輔さん(国立スポーツ科学センター勤務・理学療法学科2008年卒)にインタビューをさせていただきましたのでご覧ください!

支援室:まずは、ユニバーシアードお疲れ様でした!

三富さん:お疲れ様でした。ありがとうございます。

支援室Q1:今回、「ユニバーシアード水泳日本代表チーム」に帯同されましたが、三富さんはどのような役割で帯同されたのですか?

三富さん:今回は競泳のユニバーシアード日本代表のメディカルスタッフとして帯同しました。役割としては、選手のコンディショニングを中心にサポートを行うトレーナーです。

支援室Q2:率直に「日本代表チーム」の一員として代表選手をサポートした感想をお聞かせ下さい。

三富さん:日本代表として帯同させていただくのは初めてではないのですが、毎回「日本代表」として帯同させていただけることは、とても誇りに思います。

支援室Q3:今回、母校から水泳競技で松井選手、佐藤選手が日本代表に選出され、2名ともメダルを獲得しましたね!「新潟医療福祉大学」という繋がりをもつ者が、世界大会という舞台に立ったことになりますが、どのような思いを感じますか?

三富さん:素直に嬉しく思います。

まさか、新潟医療福祉大学の後輩と「日の丸」を背負って世界大会に行けるとは思っておりませんでした。さらに、二人がメダル獲得をしたことは、日本選手団にとっても新潟医療福祉大学にとっても価値あることだと思います。

支援室Q4:三富さんから見て、松井選手、佐藤選手、それぞれどんな選手ですか?

三富さん:以前、新潟医療福祉大学のトレーナーをしていましたが、両選手ともおとなしく、身体も細かったのが印象でした。国内大会で顔を合わせることもあったのですが、会うたびに体つきの変化と水泳に対する考え方も良い意味で変化していったのではないかと思います。



普段の様子はよくわかりませんが、松井選手は理学療法学科の後輩でもあるので、たまに大学に行くと先生方から学業も優秀だということは聞いておりました。

支援室Q5:三富さん自身、今回の経験を今後どのように活かしていきたいと考えていますか?

三富さん:今回はトレーナーとしてすごく貴重な経験をさせていただきました。この経験は日々の仕事にも活きてくると思います。ただ、我々トレーナーも一スタッフとして帯同しているわけなので、経験を積みにくいくよりも、一緒に戦いにいくというほうが大きいかもしれません。

支援室Q6:最後に、色々な舞台で活躍し、頑張っている同窓生がいます。仲間にむけて、何かメッセージをください!!

三富さん:新潟医療福祉大学卒業生の皆様も様々な場所でご活躍をされていらっしゃると思います。今後も、卒業生として

私は日本のスポーツ界に貢献できるように精進いたします。

支援室:お忙しい中、ありがとうございました!!今後益々のご活躍を祈念しております!!



銀メダル獲得!!

松井 浩亮 選手
(理学療法学科4年 県立浦和高等学校出身)(埼玉県)
水泳男子 4×100mリレー



銅メダル獲得!!

高橋 美夕紀 選手
(健康スポーツ学科4年 凤凰高等学校出身)(鹿児島県)
女子サッカー



銀メダル獲得!!

佐藤 綾 選手
(健康スポーツ学科3年 長野東高等学校出身)(長野県)
水泳女子 4×100mリレー



「大学院の今」

大学院

次代の保健・医療・福祉・スポーツ分野を担う、教育者・研究者・高度実践専門職業人を目指す。 新潟医療福祉大学 医療福祉学研究科

本学大学院では、社会人の方も学びやすい昼夜開講制に加え、長期履修生制度、各種奨学金制度など、様々な面で皆さんの「学びたい」をサポートしています。

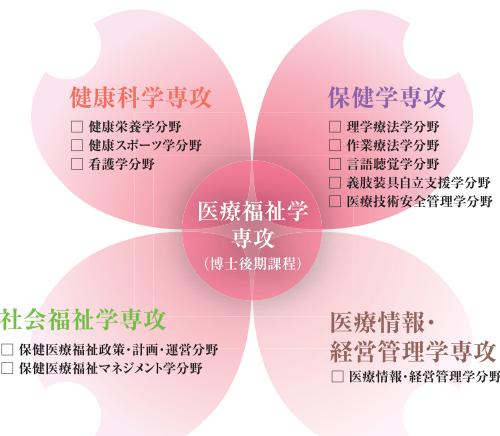
また、国家資格を有している方が、さらに専門的で高度な技術や知識の修得を目指す、または各種職能団体等による専門職資格の取得を目指し、かつ修士の学位取得もできる「高度専門職業人プログラム」を提供しています。キャリアアップを目指している方、少しでも興味をお持ちの方はお気軽にお問い合わせください。

■ 修学をサポートする制度

- 本学卒業生は、入学金半額（10万円）免除
- 平日は18:10から授業スタート。土曜開講や集中講義もあります。
- 長期履修生制度（修士課程：最長4年、博士後期課程：最長6年）
- 教育訓練給付金指定講座（一部対象外）

■ 各種奨学金制度

- 大学院無利子貸与奨学金（学費の全額または半額を無利子で貸与）
- 特別研究奨学金（卒業生対象、年間15～20万円を給付）
- 修学援助奨学金（2年時に15～20万円を給付）



【高度専門職業人プログラム】

■ がん看護専門看護師（CNS）コース

日本看護協会専門看護師認定審査に合格した方に与えられる高度な看護資格。本学では「がん看護」領域について認定されたカリキュラムを有しています。

■ 臨床徒手理学療法コース

理学療法における徒手療法の高度な技術、理論について学ぶコースです。

■ 臨床栄養専門コース

病態栄養専門師、糖尿病療養指導士、静脈経腸栄養学会サポートチーム専門療養士の資格取得を念頭に、臨床現場において活躍できる管理栄養士を養成します。

■ 認定社会福祉士単位取得コース

認定社会福祉士の単位の一部が取得できるコースです。

注目

優秀で経済的に修学が困難な方を対象に、修士課程学費減免特待生制度を設けています。採用された場合、2年間合計で**最大110万円の学費が減免**されます。（分野や年次により減免額は異なります）

詳細は大学院HPをご覧ください

<http://www.nuhw.ac.jp/grad/>

*資料請求やお問い合わせは本学大学院入試事務室まで。 TEL:025-257-4455(代) FAX:025-257-4456 E-mail:grnyuusi@nuhw.ac.jp

臨床と大学院の繋がり

私は、病院で勤務しながら大学院に通っています。大学院への進学を決めた理由は、以前から興味があった「腰痛・姿勢・体幹」という分野について、大学院での研究や講義を通してより深く学びたいと思ったからです。また、これまでの大学院の卒業生や在学生には、働きながら進学している先輩方が多数いることも進学への後押しになりました。入学当初は、仕事と大学院の両立ができるか不安でした。しかし、職場の方々の理解や協力があり、講義や研究にしっかり取り組むことができています。

現在行っている研究は、加齢に伴う体幹筋の筋動態の変化というテーマで行っています。学部生の時から使用している超音波画像診断装置という、リアルタイムで筋肉の状態を把握できる機器を使用しています。20～70歳を対象として、年齢を重ねることで、どのように体幹筋の状態が変化していくのか研究しています。

新潟リハビリテーション病院 勤務

新潟医療福祉大学 大学院 医療福祉学研究科
保健学専攻 理学療法分野 2年

理学療法士 星 翔哉



社会人院生のメリットは、臨床での知識・経験や疑問を研究に生かすことができますし、学会や講義等で学んだことを、すぐに臨床の現場で実践することができます。また自身の研究などについて発表することも多く、発表の仕方、スライドの作り方等も学ぶことができるため、職場での勉強会や、実習生への指導の場面でも生かすことができています。

毎日、仕事と大学院で慌ただしい日々を送っていますが、大学院生として過ごす1日1日が自分自身の中で、「学び」であり「楽しさ」もあります。忙しさの中にも、やりがいを感じながら充実した大学院生活を送っています。

第15回 新潟医療福祉学会学術集会

ご挨拶

少子高齢化が進む現在、健康寿命の延伸を実現するには、生活習慣病の予防とともに、高齢になても社会生活を営むための機能を可能な限り維持することが重要です。「健康日本21(第二次)」においても、高齢化に伴う機能の低下を遅らせるためには、認知機能低下及びロコモティブシンドロームの予防とともに、良好な栄養状態の維持、身体活動量の増加等、高齢者の健康に焦点を当てた取組を強化する必要があることが掲げられています。さらに、介護保険制度における介護予防のための「栄養改善サービス」では、施設だけではなく居宅での支援が求められていますが、在宅療養高齢者は、複数の疾患を抱えていることが多いことさら栄養に気を使わなければいけない状況です。そこで、現在、都道府県栄養士会及び管理栄養士養成大学では、健康寿命の延伸を目的に、身近で専門的な栄養及び食生活の支援・相談が受けられる「栄養ケア・ステーション」の拠点整備を進めています。今後、地域密着型の栄養ケア・ステーションを整備するためには、より高度な知識と技術等を有する管理栄養士の育成が重要であるとともに、栄養士会と医療関連機関との連携、多職種協働は必要不可欠であると感じています。

今年度の新潟医療福祉学会の特別講演では「在宅医療における多職種連携と次世代教育～食と命の“最良の結び方”を考える～」をテーマに、病院と地域の両面でご活躍されている医療法人新潟臨港保健会新潟臨港病院内科医師、内科部長の坂井邦彦氏にご講演をいた



だきます。シンポジウムでは、新潟県の栄養ケア・ステーション事業に向け、厚生労働省から3年連続の補助金を受け、精力的に在宅支援を展開している稻村雪子氏(新潟県栄養士会会长)を座長に、第一線でご活躍の管理栄養士、歯科医師、社会福祉士及び介護支援専門員、訪問看護認定看護師の皆様から「『喫食者にとっての最適な食事の実現』に向けての多職種連携」につ

いてのご発表と討議を予定しております。他職種の皆様からも忌憚のないご発言をお願いできれば幸いです。

また、例年どおり保健・医療・福祉・スポーツに関する一般演題も広く募集いたします。この学術集会が活発な発表と議論の場となり、ご参加くださる皆様の研究及び教育の糧となることを願っております。

平成27年7月吉日

第15回新潟医療福祉学会

大会長 斎藤 トシ子(新潟医療福祉大学健康科学部健康栄養学科 学科長・教授)

期日 平成27年10月31日(土)

場所 「特別講演」「シンポジウム」「一般演題(口演)」

: 第3厚生棟3階 IA301講義室

「一般演題(ポスター)」 : 第3厚生棟2階 IA201学生サロン

プログラム

9:00	受付
10:00-10:10	開会式 会頭挨拶 新潟医療福祉学会 会頭 山本 正治 大会長挨拶 第15回 新潟医療福祉学会学術集会 大会長 斎藤 トシ子(新潟医療福祉大学 健康栄養学科 学科長)
10:10-11:00	一般演題(口演) 一般演題(ポスター)
11:00-11:55	新潟医療福祉学会総会
12:00-12:30	昼休み
12:30-13:30	特別講演 座長:斎藤 トシ子(新潟医療福祉大学健康栄養学科長,教授) 講師:坂井 邦彦(医療法人新潟臨港保健会新潟臨港病院内科医師,内科部長)
13:30-14:10	シンポジウム 「『喫食者にとっての最適な食事の実現』に向けての多職種連携」 座長:稻村 雪子((公社)新潟県栄養士会会长) シンポジスト 発表各10分 1.牧野 令子(管理栄養士) ((公社)新潟県栄養士会 栄養ケア・ステーション) 2.伊藤 加代子(歯科医師) (新潟大学医学総合病院 口腔リハビリテーション科) 3.藤塙 寛行(社会福祉士及び介護支援専門員) (医療法人恒仁会在宅介護支援センター女池南風苑 管理者) 4.松井 美嘉子(訪問看護認定看護師) ((公社)新潟県看護協会 訪問看護ステーションにいがた) ディスカッション50分
14:15-15:45	会頭賞・奨励賞表彰 閉会式
15:50-16:00	実行委員長挨拶 第15回 新潟医療福祉学会学術集会実行委員長 山崎 貴子(新潟医療福祉大学 健康栄養学科)



只今「110いいね!」です。皆さんの協力で「500いいね!」を目指しましょう。同窓生が繋がる新しいツールです。まだ見たことがない方は同窓会ホームページにあるバナーをクリック!!フェイスブックへGO!



新潟医療福祉大学同窓会

AT・SW連携研修会開催のお知らせ

(義肢装具自立支援学科)・(社会福祉学科)

同窓会では、同窓生の交流と卒後教育の場を充実させる目的で【連携研修会】を下記の通り開催致します。今年は義肢装具自立支援学科と社会福祉学科の同窓生を中心として進めてまいりますが、より現場での実践連携力を高めるため、看護学科の同窓生も含めたパネルディスカッション方式を採用致します。

日時

平成27年11月28日(土)

13:30~18:30(懇親会終了)

会場

東京国際フォーラム
(ガラス棟会議室)

<パネリスト紹介>

AT

坂内 沙織(2011年卒)・郷 貴博(2011年卒)

SW

江里口 恵子(2007年卒)・伊藤 志津子(2007年卒)

NR

久保 裕子(2010年卒)・山田 麻美(2010年卒)

※その他のスケジュール等は、同封の別紙ならびにハガキにてご確認ください。



参加お申込みにつきましては、**同封のハガキ**にて期日までのご返送をお願い致します。

同窓会役員一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

同窓会ホームページのお知らせ

皆さん、同窓会ホームページをご覧になっていますか?

母校や同窓会の最新ニュースは日々更新されています。また、活躍している卒業生を紹介する「同窓生は今!」や、「ここに届くいい話」などの卒業生情報を掲載しています。是非、定期的にご覧ください。また、同窓生の方に役員が寄稿のお願いをしております。役員から依頼があった際は、ぜひご協力をお願い致します。



会員情報・住所変更届のお願い

住所・勤務先・氏名の変更などは、同窓会トップページの「会員情報・住所変更届出」から手続きをお願いいたします。

また、同窓会に関するご意見・お問い合わせ・投稿は、次のアドレスにお願いします。

E-mail: dosokai@nuhw.ac.jp

同窓会ホームページについて(会員情報・住所変更届出)

<http://nuhw-dosokai.jp/>

編集後記 Hennsyu-kouki

本年度より同窓会支援室員を拝命し、『伍桃』制作にも初めて携わることとなりました。

右も左も分からぬまま走り続け、しかしながら役員の方々からの励ましとご助言のもと、何とかこうして皆様のお手元に『伍桃』秋号をお届けすることが出来ました。この場をお借りして、心からの感謝を申し上げます。

開学15年目、そして1期生の卒後10周年など大きな節目を迎えた母校ですが、これからも常に変わりゆく「今」を切り取り、皆様にお伝えしていくらうと思っております。

今後とも、同窓会活動への皆様の変わらぬご支援をよろしくお願ひ致します。

今後とも、同窓会活動への皆様の変わらぬご支援をよろしくお願ひ致します。

(同窓会支援室 澤田・前田)

新潟医療福祉大学同窓会

問い合わせ先:新潟医療福祉大学 事務局内 同窓会支援室
新潟市北区鳥見町1398番地

メールアドレス **dosokai@nuhw.ac.jp**

電話番号 **025-257-4455**